

講義名称	文章表現法Ⅱ	担当教員名	増田 泉
科目群	共通基礎 (B)		
科目区分等	教養科目 (LA) 選択必修	単 位	1
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	CBLA1309

授業のキーワード	適切な表現 論理的思考力 目的に応じた文章
授業の概要	目的に応じて適切に表現し、伝え合う力を高めるために、論理的に思考し表現する方法を学びます。文章表現法Ⅰの活用編として、自己推薦文や志望動機の書き方、小論文の書き方等、実用的な文章表現も学びます。
期待される学習成果 (目標)	<ol style="list-style-type: none"> 1 大学生活や社会で役立つ言語技術が身につきます。 2 よりよい言語生活の実現に向けて、文章表現力が向上します。 3 目的に応じた文章作成に対応できる文章表現能力を培うことが出来ます。

授業展開

回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	この授業の目的と内容、進め方を説明します。
2	スピーチ	課題について構成を考えたスピーチの仕方を学びます。
3	敬語	敬語の使い方について学びます。
4	仕事文の書き方① (自己紹介文)	自己紹介文の書き方を学びます。
5	小論文の書き方①	一段落一主要語句を理解し、文章構成表を基に段落を作って文章を書きます。
6	仕事文の書き方② (志願書)	就活志願書の書き方の工夫を学びます。
7	仕事文の書き方③ (連絡帳、おたより)	連絡帳、お便りの書き方を学びます。
8	仕事文の書き方④ (連絡帳、おたより)	連絡帳、お便りの書き方を学び、実際に作ってみます。
9	バイアスワード	バイアスワードの特徴を知り、文学的表現と論理的表現の違いについて理解を深めます。
10	小論文の書き方②	主要語句を中心に詳しく書く書き方を理解し、文章を書きます。
11	具体と抽象	言語の具体性と抽象性を知り、使い方について学びます。
12	仕事文の書き方⑤ (提案書)	行事等の提案書の書き方の基本を学びます。
13	小論文の書き方③	具体的な事例を基に、自分の考えを明確にした文章を書きます。
14	文章の評価	文章の評価の観点を学びます。
15	まとめ	この学習で学んだことをふり返り、学習のまとめをします。

定 期 試 験	レポート
授 業 時 間 外 学 習	復習 1時間
評 価 方 法	授業貢献度40%、課題30%、レポート30%
使用する教科書 (必ず購入してください)	<ul style="list-style-type: none"> ・木下是雄『レポートの組み立て方』ちくま学芸文庫 ・『新しい国語表記ハンドブック』三省堂
参 考 文 献	<ul style="list-style-type: none"> ・田中潔『手ぎわよい科学論文の仕上げ方 (付) 初心者べからず集 第2版』共立出版